



武蔵野

学校だより NO. 6
平成30年8・9月号
昭島市立武蔵野小学校
校長 岡部 操



2学期のスタート、豊かで実りあるものに！

校長 岡部 操

長かった夏休みが終わりましたが、皆様のご家庭ではこの夏をどのように過ごされたでしょうか。

夏休み中に計画されていた水泳指導には、延べ1,039人の参加がありました。天気は良かったのですが熱中症指数が高く、児童の安全を第一に考え終了時刻を早めたり中止にしたりすることもありました。そのような中で、参加した児童は水に慣れ親しみ、水泳の楽しさを味わうことができたのではないのでしょうか。

また、地域でも様々な催しがありました。武蔵野小地区委員会ウィズユースでは、7月21日（土）から22日（日）に「泊まろう・学ぼう・学校で、ドキドキワクワク宿泊体験」がありました。卒業生の中学生や高校生もリーダーとして参加しており、子供たちが成長している姿を嬉しく思いました。各地域では夏祭りがあり、子供たちが活躍している場面もありました。これらの活動を通して、あらためて子供たちは大勢の地域の方にお世話になっていることに感謝申し上げます。

さて、この夏はいろいろなことがありました。パンパシフィック水泳選手権やアジア競技大会で日本選手団が活躍しメダルを獲得しました。夏の全国高校野球大会でも様々な熱戦が繰り広げられました。試合後の選手たちの様子やインタビューからは、ここに至るまでの努力があったからだと紹介されていました。子供たちも努力することの大切さを知ると同時に、多くの夢や感動を与えてくれたことと思います。

2学期の学校生活は、運動会や芸術祭と学校行事が続きます。学校行事は、学年や全校という大きな集団を通して行われる活動です。ここでは集団活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の所属感や連帯感を深め、協力してよりよい学校生活を築こうとする態度を育成することを目標としています。学校生活の中でも学校行事は思い出に残ることも多くあり、学校行事の果たす役割には大きいものがあります。学校行事に参加したことが、自分への自信を高めたり、学校生活の楽しさや満足度に大きく貢献したりしていることは各種のアンケート調査からも伺えるところです。行事を通して子供たちは大きく成長いたします。ご家庭へ協力をお願いする事もあるかと思えます。どうぞよろしく願いいたします。

2学期当初は、まだ厳しい残暑もある中でのスタートです。そこで、子供たちが早く学校生活に慣れるよう、ご家庭での配慮をお願いいたします。早寝早起きの習慣を付けて、生活のリズムを確率し健やかな成長を支援していきたいと考えます。

武蔵野小の教職員一同、チームワークを大切に教育活動を展開してまいります。今学期も保護者・地域の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしく願いいたします。